



文化プログラムに関する日本芸術文化振興会の取組

伝統芸能及び現代舞台芸術
公演・展示等事業
振興会6劇場で実施



国立劇場



国立演芸場



国立能楽堂



国立文楽劇場



国立劇場おきなわ



新国立劇場

多言語化の推進

- Discover公演（外国人向け鑑賞教室）
- 音声ガイド・字幕表示の充実
- 展示・デジタルコンテンツの多言語化
- 芸能紹介リーフレットの多言語化



より幅広い層への普及

- 鑑賞教室公演（青少年・社会人・親子）
- 障害者への観劇支援・施設のバリアフリー
- 劇場ツアーの実施



地方や海外への展開・連携

- 地方、海外での公演・ワークショップ・展示
- 他機関との共同制作、提携公演の実施



日本文化の魅力の発信・レガシーの創出



2020年に向けた主な取組

2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2020年度以降
--------	--------	--------	--------	--------	--------	----------

外国人向け鑑賞教室
(Discover公演)
【歌舞伎】2015～

【歌舞伎、文楽、能・狂言、組踊】
英・中・韓の音声ガイド

公演数、サービス等の拡充

スペイン語の音声ガイド追加

フランス語の音声ガイド追加

Discover公演

【歌舞伎、文楽、能・狂言、組踊】
各ジャンルで実施

Noh Showcase 能楽ミニ公演
(2019-20) / 他

夏休み文楽東京公演 (2020)
伝統芸能フェスティバル(仮称)
(2020) / 他

※実施に向け調整中

Multilingual Week (音声ガイド多言語サービス週間)実施

ユネスコ無形文化遺産コンテンツの多言語配信 (2016～)
能楽・文楽・歌舞伎への誘い～鑑賞の手引き



★ユネスコ無形文化遺産コンテンツ
「文楽への誘い～鑑賞の手引き」



- ★各芸能のイロハを出演者が舞台上で解説
- ★解説には英語が堪能なタレント等を起用
- ★初めての鑑賞に適した「名作・名場面」の上演
- ★音声ガイド、字幕、解説書等で多言語対応



世界の若手芸術家
交流・紹介公演の実施
【オペラ、バレエ、現代演劇】



オペラ夏の祭典
2019-20

Japan ↔ Tokyo ↔ World
新国立劇場と東京文化会館の共同制作
日本を代表する各地の劇場と連携
2019年7月「トゥーランドット」
2020年6月「ニュルンベルグのマイスタージンガー」

レガシーの創出

文化プログラムへの
認証申請 (2017～)

- ★6劇場で実施する主催公演・展示等事業がbeyond2020プログラムへ参加
- ★2017年度は計255件を付随イベントとして登録
- ★芸術文化振興基金助成対象団体への参加要請

